

まちだぼり

町田堀遺跡

現地説明会

町田堀に古代の謎を見に行こう!



昔の人は、
どうやって穴を掘ったの?



地下式横穴墓



打製石器の集積

町田堀遺跡では、縄文時代から弥生時代、古墳時代の遺物が出土しています。特に約 1,500 年前古墳時代のお墓が 34 基発見されました。このお墓を「地下式横穴墓」と呼ばれます。大隅半島に分布するお墓で、まず縦穴を掘り、さらに横方向に掘り進み、できた空洞に亡くなった人を埋葬するものです。町田堀遺跡では空洞が残ったものがあり、埋葬された人(人骨)も見つかりました。また、お墓の周囲からも多くの遺物が発見されました。

なぜ、石が重なってるの?

どうして
土器を埋めているの?



埋設土器

どんなふうに
発掘しているの?



発掘の様子

町田堀に来ればわかる!

現地説明会は
いつ?

平成25年10月12日(土)

(午前の部)10:00~12:00 (午後の部)14:00~16:00

※小雨決行

場所;町田堀遺跡(鹿屋市串良町細山田4390-21)

<問合せ>



町田堀遺跡発掘現場事務所
(公益財団法人)鹿児島県文化振興財団
埋蔵文化財調査センター

TEL 0994 (62) 4750

TEL 0995 (70) 0574

